

# 機能レベルでサステナビリティリスクに対応することで強靱なサプライチェーンを構築する

サプライチェーン・  
リスク・マネジメント  
コンサルティング

詳しいご内容・お打ち合わせをご希望の場合は、  
下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先：  
株式会社日本能率協会コンサルティング  
ビジネスイノベーション本部

お問い合わせフォーム：<https://www.jmac.co.jp/inquiry/reply/contact.html>  
お問い合わせ番号：03-4531-4307



お問い合わせフォーム

## このような課題はありませんか？

- サステナビリティが注目されるようになり、脱炭素・人権・生物多様性・・・と事業活動において企業が考えるべきリスクが多く、何をどのように対応すればよいかわからない
- 統合報告書等でESGに関わるリスクを可視化したが、機能の業務レベルで何をすべきか、どのような仕組みをつくるか、まで検討しきれず開示でとどまってしまう
- グローバルに事業拡大を進めてきたが、新たな予期せぬリスクが出てきた



機能レベルでサステナビリティリスクに対応することで  
強靱なサプライチェーンを構築する！

現代の企業がリスクマネジメントを考える上で不可欠な視点として、**グローバル化とサステナビリティ機運の高まり**の2つがあります。

新たなエリア・拠点への進出等によるグローバル化は、政治的、文化的、経済的、地理的な差異等が発生させます。そのため、企業が考えるべきリスクは、「国外法令違反によるリスク」、「海外拠点の自然災害の被害による事業停止リスク」、「海外取引先の情報漏洩リスク」等、広範囲に渡ってきております。

昨今では、このグローバル化に加えて、サステナビリティ視点でのリスクマネジメントの重要性も増しています。サステナビリティ視点によるリスクとは、「資源枯渇による事業継続リスク(価格高騰)」、「人権への未配慮による売上減リスク(不買運動)」等があります。



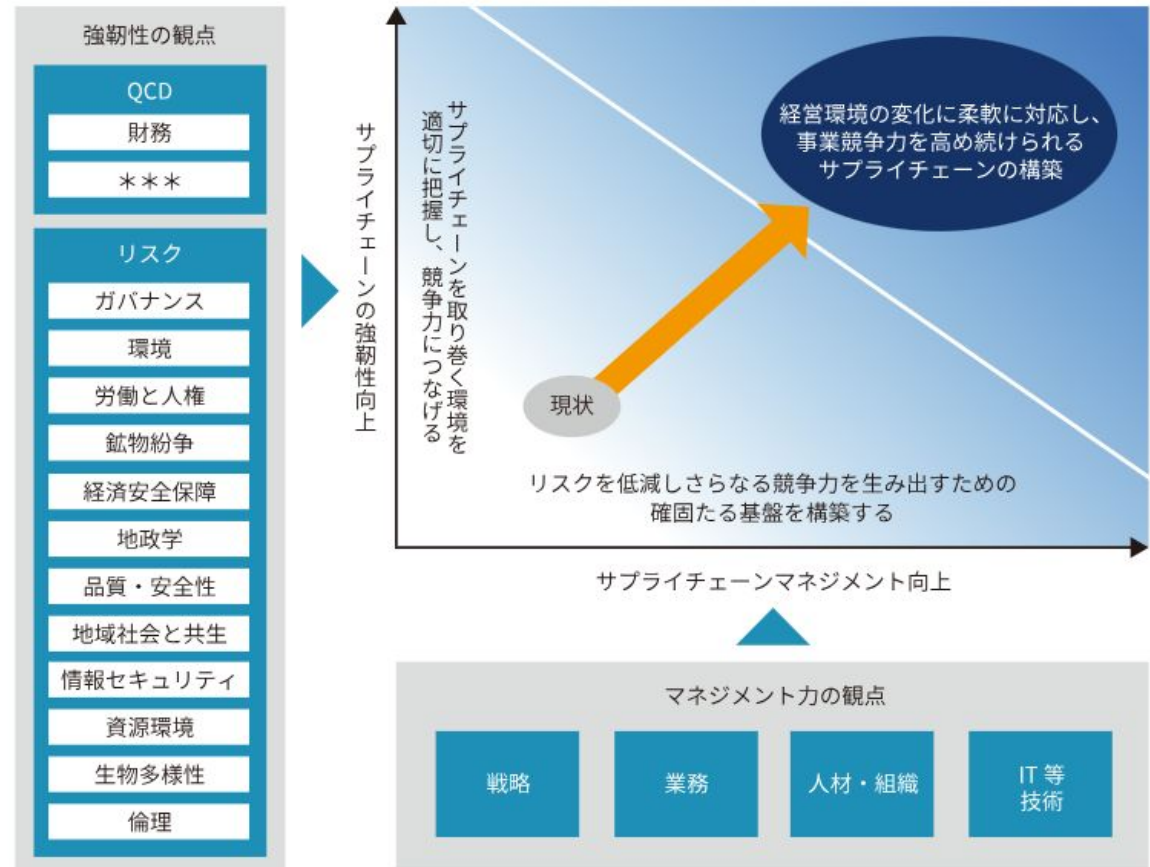
### JMACの 特徴

JMACでは、サプライチェーンマネジメントや調達改革などサプライチェーンの全域にわたる機能課題解決のご支援実績・知見を活かし、サステナビリティ時代に求められるサプライチェーン全体での強靱化の実現をサポートします。

# コンサルティングの進め方

①	サプライチェーンリスク診断による強化対象の特定
②	強化対象リスクに対する目指す姿の設定
③	目指す姿に対する関連機能の業務実態把握
④	関連機能の業務改革方向性の検討
⑤	機能改革ロードマップの策定
⑥	機能改革ロードマップに基づく実行支援

サプライチェーンリスク診断の例(バリューチェーンリスク診断)



## 対象部門

- サステナビリティ推進部門
- 経営企画部門
- SCM部門
- 調達部門

## Case

### 業界

大手製造業

### テーマ

サプライチェーンBCPの構築

### 取り組み内容

- BCP観点でのサプライチェーンリスク診断の実施
- 診断結果に基づくサプライヤー評価基準の見直し
- 調達業務課題の棚卸
- 業務改革ロードマップの策定

## 面談

貴社課題について理解し、JMACのアプローチの説明、ご提案の方向性についてご相談します。  
必要に応じて、NDAをご準備します。  
現場視察により理解を深めさせていただく場合もございます。

## 提案

お打ち合わせ内容を踏まえて、貴社課題に添ったコンサルティング計画提案書をご提示させていただきます。

## 契約

JMACご提案を採用いただきましたら、業務委託契約書の締結準備をさせていただきます。

## 実施

コンサルティングを実施スタートいたします。  
キックオフを経て、  
■現状分析  
■関係者ミーティング  
■改善支援  
■推進報告会  
を実施しながら課題解決に努めます。

お問い合わせ先：  
株式会社日本能率協会コンサルティング  
ビジネスイノベーション本部

お問い合わせフォーム：<https://www.jmac.co.jp/inquiry/reply/contact.html>  
お問い合わせ電話番号：03-4531-4307